

平成十八年度松本市農業委員会 事業計画が決定されました

一 業務方針

近年の食料・農業・農村をめぐる情勢は、農業従事者の高齢化、担い手不足、耕作放棄地の増大、輸入農産物の増加、農産物の価格低迷、食の安全・安心確保や自然災害など、多くの課題に直面しています。

本委員会も、農業者が将来に希望と魅力をもてる農業・農村の確立をめざして、地域農業の世話役として、農業者の代表として、農業・農村の発展に向けて積極的に取り組んでまいります。

二 業務内容

(1) 法定業務の適正運営

- ・ 農地相談会の実施
- ・ 農地の無断転用防止活動（農地パトロール強化）
- ・ 現地調査

（農地法等の申請案件）

- ・ 農地等利用関係の調整
- ・ 農業経営基盤強化促進法に基づく農地流動化の推進



農地パトロール

(2) 農政活動の展開

- ・ 関係官庁、関係団体との連携強化
- ・ 建議、答申

- ・ 農業協同組合、市議会経済環境委員会等との懇談会の開催
- ・ 近隣農業委員会との交流会の実施



遊休荒廃農地対策事業（クリムソクローバー・四賀）

(3) 農業構造政策推進運動の展開

- ・ 認定農業者の掘り起こし活動と認定農業者の育成
- ・ 農業支援センター活動の支援
- ・ 農地銀行活動、地図情報システム活用による農地流動化の推進
- ・ 家族経営協定制度の普及推進

(5) 後継者対策の推進

- ・ 行政、農業協同組合との連携強化
- ・ 幸せ！農村パートナー推進事業の支援

(4) 農地の有効利用対策の推進

- ・ 遊休荒廃果樹園等の抜根等の整備の推進
- ・ 遊休荒廃農地対策（菜の花畑）モデル事業の推進



松本市農業者年金協議会通常総代会

(6) 情報活動の推進

- ・ 農業委員会だより（農村女性広報誌「レインボーまつもと21」と併設）の発

行（年二回）

- ・ 全国農業新聞の普及拡大

(7) 農業者年金業務の推進

- ・ 認定農業者の掘り起こし活動に合わせた加入推進
- ・ 家族経営協定制度推進に合わせた加入推進
- ・ 地区協議会総会時の制度説明会の開催（詳しくは3ページ）

選任農業委員 ご紹介

この度、JA松本市農業協同組合推薦による農業委員として、六月一日付で市長から選任されました。



横内利行委員
(第1農地部会)

◇退任者

百瀬 榮一氏
(第1農地部会)